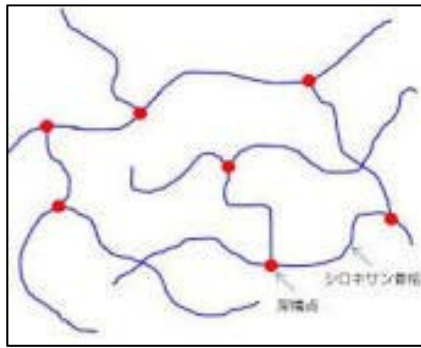
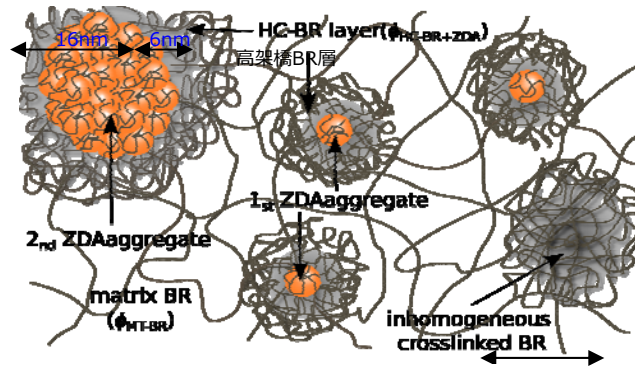


3つのプローブを協奏的に活用した架橋ゴム材料の研究 (中性子、放射光、ミュオンの相補利用)

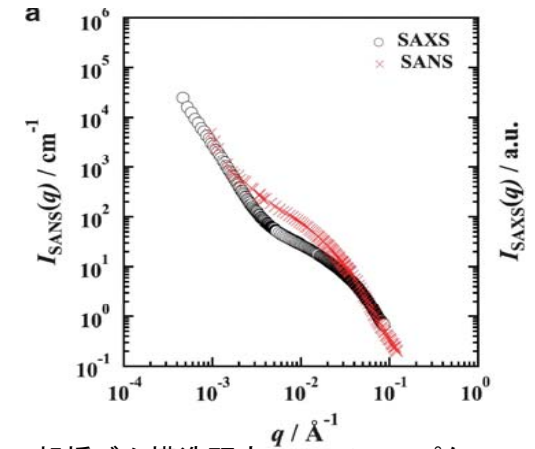


ガラス形成物質: 理想型

研究の推移



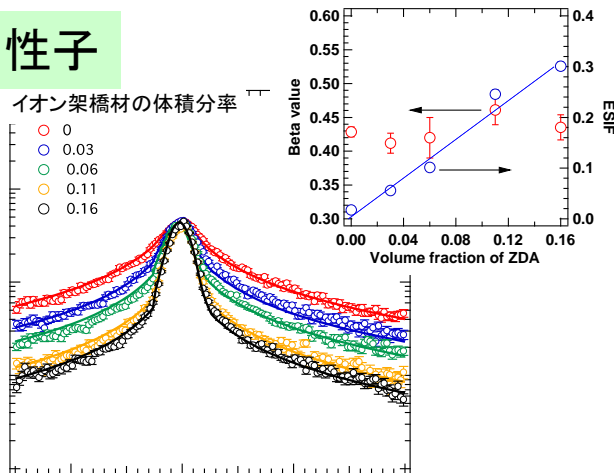
ガラス形成物質: 実在系(ゴム材料) ⁿ
(産業応用的視点)



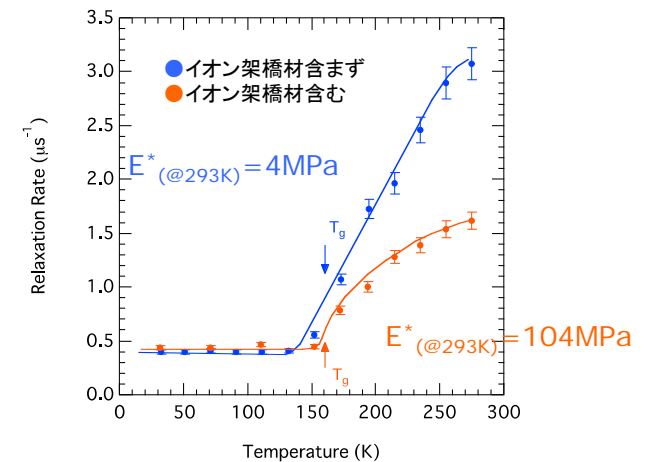
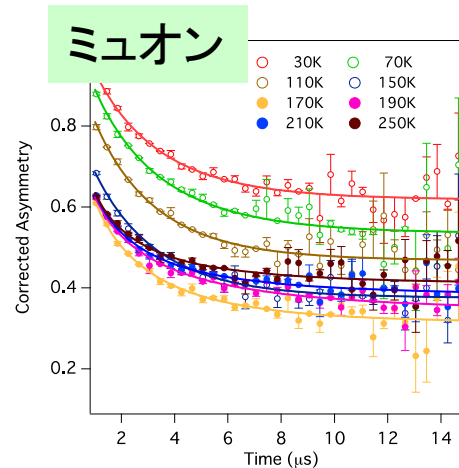
イオン架橋ゴム構造研究・SANS/SAXSパターン

準弾性中性子散乱およびミュオン(μ SR)によるダイナミクスの解析

中性子



ミュオン



4つのプローブの協奏的活用は有効

基本は基礎サイエンスである。しかし、時代に合わせた**戦略の必要性**